

事業名称	播磨の古道－増位山 随願寺－俳諧と姫路藩の道
団体名・代表者	特定非営利活動法人 おはなしくれよん 理事長 川石 雅代
協働の相手方	姫路市教育委員会 文化財課

目的	増位山 随願寺は、聖徳太子が高麗の僧、恵便に建てさせたと伝わる古刹です。その参道にある姫路の歴史を物語る姫路藩主の廟所、供養等、句碑、その他の史跡や芭蕉の遺品を受け継いだ井上千山を中心とした、俳諧文化発展地、風羅堂跡等の貴重な地域資源の価値を見直し活用して増位山と白国周辺の地域の魅力を高め、次世代に継承することを目的としています。
内容	1 姫路市立増位小学校 6年生対象に「俳句絵本」の読み聞かせ 10/25 2 姫路市立増位小学校 6年生対象に、難波 正司さん講演「俳句とは」 11/16 ワークショップ「俳句を作って、奉納しよう」 3 講演会&DVD上映 講演会 宇那木 隆司さん「増位山の歴史と文化」 12/12 DVD上映「俳額を作って奉納しよう」 (イーグレひめじ) 4 案内マップ「播磨の古道－増位山 随願寺－ 俳諧と姫路藩の道」 5 姫路市立増位小学校6年生のDVD作成「俳句を作って 奉納しよう」(佐伯神社) 2/25
事業経過	コロナ禍により、蔓延防止策の最中での事業でしたが、当法人と共催団体の福崎町郷土歴史研究会、NPO法人テンペラーレの方々の強力な協力と支援の支えで、踏破することができました。そして、姫路市教育委員会、文化財課をはじめ、講演会での講師の皆さん、学校関係者の皆さんの協力の基、初期の日程通りに進みました。
事業の効果	一連の事業実施から、増位山 随願寺 白国周辺では、姫路三山と称された文人たちや、知識人が訪れ、俳諧文化の中心地であったことを市民が再確認し、姫路の歴史、俳諧文化に興味や関心を持つ機会となり、マップを案内人として効果が表れることを期待します。
今後の展望	今後、作成したマップ「播磨の古道 増位山随願寺 俳諧と姫路藩の道」を通して、多くの姫路市民は勿論、県下外各地からの訪問者が増位山を中心とした各箇所を訪れられ、史跡から歴史を偲ばれ、また俳句の魅力に再度気づかれることを願望。

【実施団体の事業総括・感想等】

この事業が無事に終了できたのは、共催者の各団体とその他の関係の方々、協力をして頂いた児童や学校の方々、住職さん、「俳句を作って奉納しよう」で御世話になった宮司さん、増位校区（白国地域）の自治会の方々等には、マップやDVD作成に助言、協力を惜しまなくして頂いたお陰であります。本当に有難うございました。
--

【協働の相手となった所管課の感想等】 ※実施団体は記入しないでください

増位山・白国地区の歴史文化、就中、近世の俳諧文化の拠点を基軸に事業を展開され、特に地元の小学生が実地見学学習をもとに俳句を詠み俳額にして奉納したことは近世の伝統的体験学習（江戸時代の地域住民の俳額奉納）として高く評価される。また地域住民が事業実施を契機に増位山及び白国の歴史文化に関心を高める効果があったと思われる。
--